

産学官連携事業

「物流イメージ向上プロジェクト 2026」キックオフ！ 昨年度に続き、プロジェクトに参画します

**名古屋学院大学×コクヨサプライロジスティクス×キムラユニティー
(後援:中部運輸局愛知運輸支局、協力:三菱 UFJ 銀行)**

名古屋学院大学(名古屋市熱田区熱田西町、学長：伊沢俊泰) 経営学部データ経営学科杉浦礼子教授のゼミ学生が、産学官連携事業「物流イメージ向上プロジェクト」に昨年度に続き参画、始動しました。

本プロジェクトは、学生が実際の物流課題に触れ、社会課題としての物流問題を自らの言葉で提言することを目的とした教育型プロジェクトです。物流業界を取り巻く環境や経営課題を特定しグループごとに研究を進め、連携先の方々からアドバイスを受けながら年度内に研究成果を報告する予定です。

物流現場の第一線で活躍する企業コクヨサプライロジスティクス株式会社(本社：大阪市、社長：若林智樹) およびキムラユニティー株式会社(本社：名古屋市、社長：増田賢宏) と名古屋学院大学経営学部杉浦礼子ゼミが連携し遂行します。なお、本プロジェクトは中部運輸局愛知運輸支局に後援、株式会社三菱UFJ銀行に協力いただいております。

2026 年 9 月 17 日(木)にコクヨサプライロジスティクス株式会社中部 IDC にてキックオフを実施しました。当日は、コクヨサプライロジスティクス株式会社中部 IDC に学生 12 名が訪問、同社西守咲子様より、プロジェクト概要および今後の流れを説明いただきました。その後、コクヨサプライロジスティクス中部 IDC の施設見学および現場担当者へのヒアリングを実施し、その後、トヨタ自動車大口部品センターへ移動し、同様に現場見学とヒアリングを行いました。

【本プロジェクトのスケジュール(予定)】

2026 年

- 9 月 17 日 キックオフ(プロジェクト概要および今後の流れを説明/現場視察)
- 11 月 19 日 中間報告会(場所：名古屋学院大学 名古屋キャンパス)

2027 年

- 1 月 14 日 中部エリア最終報告会(場所：名古屋学院大学 名古屋キャンパスたいほう)
- 2 月 13 日 全国エリア代表報告会(未定)



9 月 17 日当日の様子



9 月 17 日当日の様子

【プロジェクトの概要】

本プロジェクトは、2021 年からコクヨグループの物流機能を担う子会社のコクヨサプライロジスティクス株式会社が首都圏・近畿エリアの大学と連携し実施した実績を有しています。2025 年度より、中部エリアでも展開し本学も参画、本年度で 2 年目となります。中部エリアにおいては、中部運輸局愛知運輸支局にも参画いただき、産学官連携事業として実施し、より多角的な視点と実践的な学びを提供するプロジェクトに進化させています。